

平成26年度 県政世論調査

～調査ご協力のお願い～

日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、山口県では、毎年、県内にお住まいの20歳以上の方3,000人を無作為に選ばせていただき、県政に関するアンケート調査「県政世論調査」を実施しております。

本年度は、あなた様を対象に選ばせていただきましたので、どうぞ、率直なお考えやご意見をお聞かせください。

ご回答は無記名としており、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に用いることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、今後の県政運営の基礎資料とさせていただきますので、なにとぞ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成26年6月

山口県 総合企画部 広報広聴課

ご記入にあたってのお願い

- ◇ 回答は、お送りした封筒のあて名の方ご本人が記入してください。
 - ◇ 次ページ以降の各質問について、あてはまる番号を○で囲んでください。
 - ◇ 「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的に記入してください。
 - ◇ 記入された「調査票」は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
6月30日(月)までにポストに投かんしてください。
- ※ 調査票にお名前を記入される必要はありません。

この調査についてご不明な点や疑問点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施主体】 山口県 総合企画部 広報広聴課 広聴企画班
TEL 083-933-2560

【調査実施機関】 (株)サーベイリサーチセンター
TEL 082-227-7531

最初に、生活全般や政治・経済への関心度についておたずねします。

Q1-1 今のお宅の暮らし向きは、2～3年前に比べて・・・ (○は1つ)

1. 良くなった 2. 少し良くなった 3. 変わらない 4. 少し悪くなった 5. 悪くなった

Q1-2 今のお宅の暮らし向きにあなたは・・・ (○は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

Q1-3 これからのお宅の生活の見通しは・・・ (○は1つ)

1. 明るい 2. やや明るい 3. やや暗い 4. 暗い

Q2 あなたは、国や県、市町の政治・経済についてどの程度関心がありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	大変 関心がある	関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 国の政治・経済	1	2	3	4
(2) 県の政治・経済	1	2	3	4
(3) 市町の政治・経済	1	2	3	4

県の行っている広報についておたずねします。

Q3-1 あなたは日頃、県が行っている仕事などの県政情報を何によって知ることが多いですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 県広報誌「ふれあい山口」 | 9. 県が発行する各種パンフレット・チラシ |
| 2. 県政テレビ放送 | 10. 新聞報道 |
| 3. 県政ラジオ放送 | 11. テレビ報道 |
| 4. 商業施設の店内放送(ちよるるからのお知らせ) | 12. ラジオ放送 |
| 5. 県からの新聞広告 | 13. 市町広報紙 |
| 6. 県のホームページ | 14. 地上デジタル・データ放送 (NHK) |
| 7. 県のメールマガジン | 15. その他 () |
| 8. 県のフェイスブック・ツイッター | |

Q3-2 県全世帯に配布している県広報誌「ふれあい山口」についておたずねします。「ふれあい山口」を読んだことがありますか。(○は1つ)

1. 読んでいる 2. ざっと目を通している 3. あることは知っているが読んでいない 4. 知らない

↓
Q3-3にお進みください

↘ **Q3-4にお進みください**

【Q3-2で「1. 読んでいる」「2. ざっと目を通している」と回答した方に】

Q3-3 「ふれあい山口」の読みやすさについて、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 読みやすい | 4. どちらかといえば読みにくい |
| 2. どちらかといえば読みやすい | 5. 読みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

【全ての方に】

Q3-4 県が提供しているテレビ・ラジオの県政番組についておたずねします。

(1) 次の番組を視聴（または聴取）されたことがありますか。

1、2、3から選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(2) 視聴（または聴取）されたことがある場合は、その番組の印象を4、5、6から選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	毎回ほとんど見ている (聴いている)	見たことがある (聴いたことがある)	ほとんど見たことはない (聴いたことはない)		大変好感が持てる	好感が持てる	好感が持てない
「元気創出！やまぐち」[KRY 山口放送] 毎週日曜日 11:10～11:25	1	2	3	→	4	5	6
「大好き！やまぐち」[TYS テレビ山口] 毎週火曜日 21:54～22:00	1	2	3	→	4	5	6
「イキイキ！山口」[YAB 山口朝日放送] 毎週月曜日 23:10～23:15	1	2	3	→	4	5	6
「ワンポイント県政」[KRY 山口放送] 毎週水曜日 13:35～13:40	1	2	3	→	4	5	6
「FM県民ダイアリー」[エフエム山口] 毎週月～金曜日 18:10～18:15	1	2	3	→	4	5	6
「情報BOX山口」[エフエム山口] 毎週月～金曜日 7:39～7:40	1	2	3	→	4	5	6

Q3-5 「山口県の公式ホームページ」を利用されますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 月に数回程度 | 5. 利用したことがない |
| 2. 週に2回～3回程度 | 4. 年に数回以下 | |

→ Q4-1へ

【Q3-5で利用したことがあると回答した方に】

Q3-6 「山口県の公式ホームページ」を利用してみての印象を選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) デザインや色合い	1. 大変良い	2. 良い	3. 悪い	4. よくわからない
(2) トップページの各メニューやリンクの配置	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない
(3) 情報の分け方(くらし・環境等の6分類)	1. 大変利用しやすい	2. 利用しやすい	3. 利用しにくい	4. よくわからない

県の実感についておたずねします。

山口県では、県民の皆様が、「山口県に生まれ、育ち、働き、住んでよかった」と実感していただけるよう、県づくりの目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、さまざまな取組を進めています。ついては、取組の参考としますので、次の問いにお答えください。

Q4-1 あなたにとって、山口県は住み良い県だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 住み良い県だと思う | 3. どちらかといえば住み良い県だとは思わない |
| 2. どちらかといえば住み良い県だと思う | 4. 住み良い県だとは思わない |

Q4-2 あなたは、山口県にこれからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. これからも住み続けたい | 3. 機会があれば県外に移りたい |
| 2. 可能な限りこれからも住み続けたい | 4. 県外に移りたい |

Q4-3 次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。
いずれか1つを○で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

【1】産業活力の創造		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
1	港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
2	医療・環境関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成・集積が進んでいる	1	2	3	4	5
3	意欲的な中堅・中小企業を育成するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
4	農林水産業を振興するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
5	農林水産業者自らが加工、流通・販売等に取り組む6次産業化の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
6	観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる	1	2	3	4	5

【2】地域活力の創造

7	まちの拠点に生活に必要な諸機能を集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる	1	2	3	4	5
8	公共交通機関の利便性を向上させるための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
9	首都圏や関西圏等の県外に、山口県の魅力を発信する取組が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない
10	中山間地域のくらしを守り、地域を活性化するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
11	中山間地域の地域資源を活用し、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
12	再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
13	廃棄物対策やリサイクル対策が進んでいる	1	2	3	4	5
14	自然環境や大気・水環境等の保全に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
15	NPO、ボランティアなどによる県民活動が活発に行われている	1	2	3	4	5

【3】人材活力の創造

16	保育サービスや放課後育児対策など子育てへの支援が充実している	1	2	3	4	5
17	安心して子どもを産み育てるための周産期・小児医療体制などが充実している	1	2	3	4	5
18	子どもたちの豊かな心やたくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
19	子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制が整備されている	1	2	3	4	5
20	いじめ、不登校対策が進んでいる	1	2	3	4	5
21	特色ある学校づくりなど、学校の教育環境が整備されている	1	2	3	4	5
22	文化・芸術活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5
23	スポーツ活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5
24	一人ひとりの人権が尊重されている	1	2	3	4	5
25	男女が性別にかかわらず、個性や能力を發揮できる	1	2	3	4	5
26	高齢者などシニアが活躍することができる	1	2	3	4	5
27	障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらともいえない	どちらかといえはそうは思わない	そうは思わない
28	県外からの移住・定住者を増やすための取組（U J I ターン）が進んでいる	1	2	3	4	5
29	本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

【4】安心・安全の確保

30	大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策が進んでいる	1	2	3	4	5
31	学校やホテル・旅館、住宅など建築物の耐震化が進んでいる	1	2	3	4	5
32	地域の保健・医療体制が整備されている	1	2	3	4	5
33	介護サービス体制が整備されている	1	2	3	4	5
34	暮らしを支える雇用の場が確保されている	1	2	3	4	5
35	食や消費生活の安心・安全に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
36	犯罪の抑止や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5

【5】行財政基盤の強化

37	県と市町との連携が進んでいる	1	2	3	4	5
38	県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

Q4-4 今後の県づくりを進めていく上で、県が重視すべき事項等についてのご意見があれば、その内容を記述してください。

その他、県が取組を進めている11項目についておたずねします。

1 個人情報保護について

Q5-1 あなたは、個人情報保護の問題について、どの程度の関心をお持ちですか。(〇は1つ)

1. 関心がある	4. 関心がない
2. どちらかといえば関心がある	5. どちらともいえない
3. どちらかといえば関心がない	6. わからない

Q5-2 民間事業者や行政機関は、いろいろな個人情報を取り扱っていますが、あなたは、次のようなことに不安をお持ちですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	非常に不安	少し不安	不安はない	わからない
1. 自分の個人情報が漏れているのではないか	1	2	3	4
2. 自分の個人情報が自分の予期しない目的で利用されているのではないか	1	2	3	4
3. 自分の個人情報が知らないうちに他人に提供されているのではないか	1	2	3	4
4. 自分の知らない間に個人情報が集められているのではないか	1	2	3	4
5. 保有されている自分の個人情報に誤りがあるのではないか	1	2	3	4

Q5-3 あなたは、最近、自分の個人情報が漏れた、同意していないのに他人に提供されたといったように、自分の個人情報を不適正に取り扱われたと感じたことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 行政機関から不適正な取扱いを受けた	4. 不適正な取扱いを受けたことはない
2. 民間事業者から不適正な取扱いを受けた	5. わからない
3. 個人(自分以外の他人)から不適正な取扱いを受けた	

Q5-4 あなたは、今後、県が取り組むべき個人情報保護対策として、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 県が自ら取り扱う個人情報を保護するための取組(コンピュータの安全保護措置、職員への研修、指導監督など)を強化する	4. 民間事業者が取り組むべき個人情報保護措置の基準となるべき指針(ガイドライン)を作成する
2. 県民や民間事業者に個人情報保護の意識を高めるための広報活動を推進する	5. 個人情報に関する相談のための体制・機関を充実する
3. 民間事業者が取り扱う個人情報を保護するための条例を整備する	6. その他()
	7. 特にない
	8. わからない

2 スポーツ活動の実施状況について

Q6-1 あなたは、過去1年間に、スポーツを行いましたか。(〇は1つ)

※「スポーツ」：陸上競技・水泳・野球・サッカー等の他、グラウンドゴルフ・インディアカ等のレクリエーションスポーツ、ハイキング・釣り等の野外活動及びウォーキング・軽い体操を含みます

1. スポーツをした

2. スポーツはしなかった

→Q6-4へ

【Q6-1で「1. スポーツをした」と回答した方に】

Q6-2 どれくらいの頻度でスポーツを行いましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 週に3日以上(年150日を超える程度) | 4. 3か月に1~2日程度(年4~11日程度) |
| 2. 週に1~2日程度(年51~150日程度) | 5. 年に1~3日程度 |
| 3. 月に1~3日程度(年12~50日程度) | |

Q6-3 スポーツを行った理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 健康・体力づくり | 6. 自己の記録や能力の向上 |
| 2. 楽しみ・気晴らし | 7. 精神の修養や訓練 |
| 3. 運動不足解消 | 8. 地域交流の場への参加 |
| 4. 友人・仲間との交流 | 9. その他() |
| 5. 美容や肥満解消 | |

【Q6-1で「2. スポーツはしなかった」と回答した方に】

Q6-4 スポーツを行わなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 仕事(家事・育児)が多忙 | 7. 場所や施設がない |
| 2. 体が弱い | 8. 指導者がいない |
| 3. 年を取った | 9. 機会がない |
| 4. スポーツは好きでない | 10. その他() |
| 5. 仲間がいない | 11. 特に理由はない |
| 6. お金が掛かる | |

3 関心がある人権問題について

Q7-1 あなたは、現在どのような人権問題に関心をお持ちですか。(〇はいくつでも)

1. 男女共同参画に関する問題	10. インターネットにおける問題
2. 子どもの問題	11. プライバシーの保護
3. 高齢者問題	12. 拉致問題
4. 障害者問題	13. インフォームド・コンセントの推進
5. 同和問題	14. 感染症の問題
6. 外国人問題	15. ハンセン病問題
7. 罪や非行を犯した人の問題	16. 性同一性障害の問題
8. 犯罪被害者と家族の問題	17. ストーカーの問題
9. 環境問題	18. その他 ()

Q7-2 あなたは、人権問題に関する知識や情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

1. 報道(テレビ・ラジオ・新聞・雑誌)	4. 行政や民間団体のパンフレット
2. インターネットやメーリングリスト、メール マガジン等	5. 民間団体や町内会等での活動
3. 講演会・研修会・学習会等への参加	6. 家族・友人との会話
	7. その他 ()

Q7-3 山口県では、「山口県人権推進指針」を策定し、人権に関する諸施策を総合的に推進しています。あなたは、この「山口県人権推進指針」をご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている	2. 知らない	→Q8-1へ
----------	---------	--------

【Q7-3で「1. 知っている」と回答した方に】

Q7-4 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

1. 講演会・研修会・学習会等	4. 県・市町のホームページ
2. 県・市町のイベント	5. 県・市町の広報紙
3. 公共施設などの展示コーナー	6. その他 ()

4 食の安心・安全について

Q8-1 あなたは、日常の生活で食品に不安をお持ちですか。(〇は1つ)

1. 非常に不安	2. 少し不安	3. 不安はない
----------	---------	----------

Q8-2 あなたは食品について、どのようなことに不安をお持ちですか。
 いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	非常に不安	少し不安	不安はない	わからない
1. 細菌やウイルスなどによる食中毒	1	2	3	4
2. 農産物への農薬等の残留	1	2	3	4
3. 食品添加物の安全性	1	2	3	4
4. 輸入食品の安全性	1	2	3	4
5. 食品の産地表示の信頼性	1	2	3	4
6. 食品の期限表示の信頼性	1	2	3	4
7. アレルギー物質の含有	1	2	3	4
8. BSE (牛海綿状脳症)	1	2	3	4
9. 遺伝子組換え食品の安全性	1	2	3	4
10. ダイエット食品などのいわゆる健康食品の安全性	1	2	3	4
11. 放射性物質による汚染	1	2	3	4

Q8-3 あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「食品関連事業者（生産者、製造・加工者、販売者）」、「消費者」、「県」は、それぞれどのような取組が必要だと思いますか。

(1) 食品関連事業者に望む取組 (○は2つまで)	
1. 法令遵守などの倫理意識の向上	4. 食品事故等が発生した場合の速やかな情報提供
2. 衛生管理の高度化や検査などの自主的な取組の推進	5. その他()
3. 原産地や期限表示などの適正な表示の徹底	
(2) 消費者に必要な取組 (○は2つまで)	
1. 食の安心・安全に関する正しい情報の収集と知識の習得	4. 産地や工場見学等を通じた食品関連事業者との交流
2. 食品表示制度の理解と購入時における確認	5. その他()
3. 見た目や値段より安全性の重視	
(3) 県に望む取組 (○は2つまで)	
1. 生産者や製造・加工者、販売者等に対する監視・指導の徹底	4. 食の安心・安全に関する正しい知識の普及と理解の促進
2. 食品に対する検査の徹底と結果の公表	5. その他()
3. 食品の安全性等に関する正確で迅速な情報提供	

5 循環型社会づくりについて

「循環型社会づくり」とは、大量生産・大量消費・大量廃棄を改め、廃棄物をなるべく出さず（発生抑制）、できるだけ資源として再利用し（リサイクル）、利用できない廃棄物は適正に処分することで、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り減らす社会づくりのことをいいます。

Q9-1 循環型社会づくりのための行動についておたずねします。

- (1) 循環型社会づくりのために、次の行動をすべきと思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)
 (2) あなたは、日常的に次の取組を行っていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	(1) すべきと思うか		(2) 日常的に行っているか			
	思う	思わない	行っている	時々行っている	今後行いたい	今後も行わない
1. 家庭から出るごみを減らす	1	2	1	2	3	4
2. 家庭から出るごみの分別を徹底する	1	2	1	2	3	4
3. 買い物袋等を持参し、レジ袋を辞退する	1	2	1	2	3	4
4. 食べ残しを減らし、食材を無駄なく使いきる	1	2	1	2	3	4
5. 詰め替え可能な商品、繰り返し使用できるびん（リターナブルびん）入り商品を選んで購入する	1	2	1	2	3	4
6. 不用品は交換会、フリーマーケット、リサイクルショップ等に持ち込む	1	2	1	2	3	4
7. 一時的に必要なものは、リース・レンタルの活用や共同利用などをする	1	2	1	2	3	4
8. 自治会や子ども会等が行う資源ごみの回収へ協力する	1	2	1	2	3	4
9. リサイクル製品を選んで購入する	1	2	1	2	3	4
10. 生ごみのたい肥化等の自家処理をする	1	2	1	2	3	4
11. 川や海岸等の清掃や植栽など、地域の環境保全活動や美化活動へ参加する	1	2	1	2	3	4
12. 地域の学習会や講演会等へ参加する	1	2	1	2	3	4

Q9-2 循環型社会づくりに向けた県の取組のうち、どの取組をご存じですか。(○はいくつでも)

1. マイバッグ持参運動（レジ袋等の削減）	6. セメント工場を活用したごみ焼却灰等のリサイクル
2. やまぐち食べきり運動（食品ロス（※1）の削減）	7. エコ・ファクトリー（※2）・リサイクル製品の認定制度
3. 生ごみのたい肥化、飼料化	8. 不法投棄ホットライン
4. 廃食用油の燃料化、食品残さのメタン発酵等バイオマスの利用	9. 休日・夜間不法投棄監視パトロール
5. 県民一斉環境美化活動促進期間の設定	10. 日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃

※1 「食品ロス」：食べられるのに捨てられている食品

※2 「エコ・ファクトリー認定制度」：産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに継続的に取り組み、著しい成果を上げている事業所を県が認定する制度

Q9-3 あなたは、循環型社会づくりのために、今後どのような取組を強化する必要があると思いますか。(〇は4つまで)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 家庭ごみの処理の有料化 | 9. 埋立処分を行う最終処分場の確保 |
| 2. 食品ロスの削減 | 10. 3R(※1)等の環境関連産業の育成 |
| 3. リユース(繰り返し使用できる容器の使用等)の取組 | 11. 3R等に関する技術開発・商品開発 |
| 4. 環境に配慮した商品の購入・使用 | 12. 再生可能エネルギーの導入 |
| 5. 不法投棄等の監視 | 13. 地域で行われる環境保全活動 |
| 6. 海岸漂着ごみの清掃 | 14. 学校や地域社会での環境教育・学習の充実 |
| 7. 有害な廃棄物の適正処理 | 15. 情報提供の充実 |
| 8. 優良な廃棄物処理業者の育成 | 16. その他() |

※1「3R」:リデュース(物を大切に使う、ごみを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(資源として再利用する)の取組

6 食育について

Q10-1 「食育」とは、「食」をめぐる状況の変化に伴うさまざまな問題に対処し、その解決を目指した取組をいいます。

あなたは、「食育」について関心がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない | |

Q10-2 あなたは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のために、適切な食事または定期的な運動を継続的に実践していますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 実践して、半年以上継続している | 4. 現在はしていないが、近いうちにしようと思っている |
| 2. 実践しているが、半年未満である | 5. 現在していないし、しようとも思わない |
| 3. 時々気をつけているが、継続的ではない | |

Q10-3 家族と同居している方のみお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	ほとんど毎日	週に4~5日	週に2~3日	週に1日程度	ほとんどない
朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5

Q10-4 あなたは、日頃の健全な食生活を実践するため、どのような指針等を参考にしていますか。
(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 食事バランスガイド (※1) | 5. 3色分類 (※5) |
| 2. 食生活指針 (※2) | 6. その他の指針 |
| 3. 日本人の食事摂取基準 (※3) | 7. 特に参考にしていない |
| 4. 6つの基礎食品 (※4) | 8. わからない |

※1 「食事バランスガイド」：「何を」「どれだけ」食べたらよいかをわかりやすくコマで示したもの

※2 「食生活指針」：望ましい食生活を実践するための指針

※3 「日本人の食事摂取基準」：1日に必要なエネルギーや栄養素の摂取量の目安を示したもの

※4 「6つの基礎食品」：栄養成分の類似している食品を6群に分類したもの

※5 「3色分類」：食品の体内での主な働きを3つに分けて、主な食品を分類したもの

Q10-5 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない | |

7 地産・地消の推進について

Q11-1 県内で生産された農水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。
(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. よく知っており、意識して県産農水産物を購入するようにしている | 3. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 2. 知っているが、買い物の際には特に意識していない | 4. 初めて聞いた言葉である |

Q11-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちの甘だい」など56商品が登録されています。

あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|-------------------------|----------------|
| 1. 知っている | 2. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない | 3. 初めて聞いた言葉である |
|----------|-------------------------|----------------|

Q11-3 あなたは、県産農産物にどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 安全性の高さ | 5. 生産者・生産地の表示 |
| 2. 新鮮さ・品質の良さ | 6. 農薬・たい肥の使用量などの表示 |
| 3. 価格の安さ | 7. その他 () |
| 4. 種類の多さ | |

8 安心・安全な畜産物の生産について

Q12-1 あなたは、鳥インフルエンザや口蹄疫などの家畜伝染病について、新聞、テレビ、インターネット等で見聞きされたことがありますか。(〇は1つ)

1. ある

2. ない

Q12-2 万が一、上記のような家畜伝染病が県内で発生した場合、特にどのようなことが心配ですか。(〇は2つまで)

- | | |
|--------------------------------------|------------------------|
| 1. 家畜伝染病の感染拡大 | 6. 県内の経済活動全体への影響 |
| 2. 県内畜産物の安全性 | 7. 感染家畜の処分方法 |
| 3. 県内畜産物や農林水産物への風評被害 | 8. 消毒薬の散布等による環境や健康への影響 |
| 4. 防疫対策による各種の規制(畜産物の流通規制、発生地周辺の立入規制) | 9. 人やペットへの感染 |
| 5. イベントや地域行事などの自粛 | 10. その他() |

Q12-3 消費者に安心してもらうためには、畜産物の生産農場はどのような取組をすべきだと思いますか。(〇は2つまで)

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1. 家畜伝染病予防法などの法令遵守 | 5. 自主的な消毒や検査 |
| 2. 動物用医薬品や農薬の適正な使用 | 6. 生産管理方法などの積極的な情報提供 |
| 3. 衛生管理システムの構築(ISO(※1)やHACCP(※2)の導入) | 7. 農場の施設見学などの消費者との交流 |
| 4. 家畜伝染病発生時の速やかな対応 | 8. その他() |

※1「ISO」:安全な食品を生産・流通・販売するのに必要な事項を記した国際規格

※2「HACCP」:安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式

Q12-4 県民に安心して県産の畜産物を食べてもらうために、県が力を入れるべき対策は何だと思いますか。(〇は2つまで)

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1. 農場に対する監視・指導 | 6. 生産性向上に向けた農地の拡大や施設整備 |
| 2. 農場の衛生管理システム構築への支援 | 7. 県内産飼料(飼料用の米やイネ)の確保 |
| 3. 家畜伝染病の発生に備えた体制整備(消毒薬等防疫資材の備蓄など) | 8. 県産畜産物の消費促進のための広報活動 |
| 4. 家畜伝染病等の検査機器・施設の整備 | 9. 消費者の声を反映させる仕組みづくり |
| 5. 家畜伝染病発生時の正確・迅速な情報提供 | 10. その他() |

9 「やまぐち森林づくり県民税」について

Q13-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)

1. 水を蓄える働き	6. 防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き
2. 洪水や土砂の流出を防ぐ働き	7. 緑豊かな美しい景観をつくる働き
3. 二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き	8. 木材やきのこなど、生活に欠かせない林産物を生み出す働き
4. 鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き	9. その他 ()
5. レクリエーションの場などの提供や、いやしを与えてくれる働き	10. 知らない

Q13-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。

あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている	2. 聞いたことがあるが 詳しい内容は知らない	3. 知らない
----------	----------------------------	---------

↓

→ Q14-1へ

【Q13-2で「1. 知っている」と回答した方に】

Q13-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)

1. 公益森林整備事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換）	3. 魚つき保安林等海岸林整備事業（荒廃が著しい海岸林を整備）
2. 竹繁茂防止緊急対策事業（繁茂した竹林の伐採）	4. 森林づくり活動支援事業（ボランティア団体等への支援）
	5. 事業の内容は知らない

10 「ねんりんピックおいでませ！山口2015」について

Q14-1 あなたは、平成27年に、「ねんりんピックおいでませ！山口2015」（第28回全国健康福祉祭やまぐち大会）が山口県で開催されることをご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている	2. 知らない	→Q14-3へ
----------	---------	---------

↓

Q14-2へ

【Q14-1で「1. 知っている」と回答した方に】

Q14-2 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

1. テレビ	6. ねんりんピックおいでませ！山口2015のリーフレット、ポスター等
2. ラジオ	7. まつり・イベント等
3. 新聞	8. 家族・知人から
4. ホームページ	9. その他 ()
5. フェイスブック	

【全ての方に】

Q14-3 やまぐち大会では、県内全19市町でスポーツと文化の交流大会を開催するほか、総合開会式や、健康と福祉、生きがいに関する様々なイベントを開催します。あなたはこれらに参加や協力をしたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 積極的に参加や協力をしたい	3. 特に参加や協力をしたいとは思わない
2. 機会があれば、参加や協力をしたい	

→ Q15-1へ



【Q14-3で「3. 特に参加や協力をしたいとは思わない」と回答した方に】

Q14-4 その理由を、次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

1. 何をしてもよいかわからない	5. 健康や体力に自信がない
2. 情報やきっかけがない	6. その他 ()
3. 一緒に参加する仲間がいない	7. 特に理由はない
4. 参加する時間がない	

11 世界スカウトジャンボリーについて

Q15-1 あなたは、平成27年に、「第23回世界スカウトジャンボリー」が山口県で開催されることをご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている	2. 知らない	→Q15-3へ
----------	---------	---------



【Q15-1で「1. 知っている」と回答した方に】

Q15-2 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

1. テレビ	6. 世界スカウトジャンボリーのリーフレット等
2. ラジオ	7. まつり・イベント等
3. 新聞	8. ホームページ
4. 県広報誌	9. 家族・知人から
5. 市町広報紙	10. その他 ()

【全ての方に】

Q15-3 世界スカウトジャンボリーでは、主会場であるきらら浜での県民参加型イベントや、各市町での県民と海外ボーイスカウトとの交流行事が予定されています。あなたは、これらに参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加したい 2. 機会があれば、参加したい	3. 特に参加したいとは思わない
---------------------------------	------------------

└─▶ 裏面へ

【Q15-3で「1. 積極的に参加したい」「2. 機会があれば、参加したい」と回答した方に】

Q15-4 どのような形で参加してみたいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 主会場でのイベント見学やスカウトとの交流	4. 主会場や地元市町での語学ボランティア
2. 地元市町でのスカウトとの交流	5. その他 ()
3. 主会場での伝統芸能や音楽等の日頃の活動成果の披露	

裏面にも、おたすねがございますので、ご記入をお願いします。

最後に、あなたご自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別は。

1. 男性 2. 女性

F 2 あなたの年代は。

1. 20～29歳 3. 40～49歳 5. 60～69歳
2. 30～39歳 4. 50～59歳 6. 70歳以上

F 3 あなたの職業は。(○は主なものに1つ)

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|----------|
| 自
営
の
方 | { | 1. 農林漁業 (家族従業者を含む) | 6. 主婦・主夫 |
| | | 2. 商工サービス業 (家族従業者を含む)・自由業 | 7. 学生 |
| 雇
用
さ
れ
て
い
る
方 | { | 3. 管理職 | 8. 無職 |
| | | 4. 事務職・専門技術職 (事務員、技師、研究者、
医師・看護師、教員など) | |
| | | 5. 技能職・労務職 (工員、店員、消防士、運転士
など) | |

F 4 あなたの家族構成は。(○は1つ)

1. 1人世帯 4. 親と子どもと孫 (3世代)
2. 夫婦のみ (1世代) 5. その他 ()
3. 自分 (たち) と子ども、または親と自分 (たち) (2世代)

F 5 山口県にお住まいになって通算何年になりますか。(○は1つ)

1. 3年未満 3. 5～10年未満 5. 15～20年未満
2. 3～5年未満 4. 10～15年未満 6. 20年以上

F 6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 岩国市 | 6. 田布施町 | 11. 防府市 | 16. 下関市 |
| 2. 和木町 | 7. 平生町 | 12. 山口市 | 17. 萩市 |
| 3. 柳井市 | 8. 光市 | 13. 宇部市 | 18. 長門市 |
| 4. 周防大島町 | 9. 下松市 | 14. 美祢市 | 19. 阿武町 |
| 5. 上関町 | 10. 周南市 | 15. 山陽小野田市 | |

本調査へご協力いただき、大変ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒 (切手不要) により、6月30日(月)までにご投かんください。